

【お寄せいただいた声】 アンケートでお寄せいただいた、保護者の皆様の声をまとめました。簡単ではありますが、お答えや現状も含めて記載しましたので、ご覧ください。

【学校生活全般、お便り等に関すること】

- ・先生方のおかげで、安心して学校に通うことができます。ありがとうございます。
- ・いつも分かりやすく学校の様子を伝えてくださり、ありがとうございます。
- ・いつも電話やお便りで子供の様子を伝えてくださるので、ありがたく思っています。
- ・先生方が熱心に、子供たちをあたたく見守ってくださるので、安心しています。
- ・いつも相談に乗ってくださるので、とても感謝しています。
- ・学級だよりやブログを楽しみに見えています。子供や学校の様子がよくわかってとてもいいです。
- ・ブログで学校の様子や行事について詳しく知ることができて楽しいです。その話題を子供に振ると、もっと詳しく話してくれるので、家での会話が弾みます。
- ・ブログがあることで、子供と話すきっかけになっています。
- ・登校の元気なあいさつが自宅にまで聞こえることもあり、こちらも元気をもらっています。
- ・子供たちのあいさつが気持ちいいです。こちらまで笑顔になれます。

○私たちに勇気をくださるようなお声、こちらこそありがとうございます！

○教職員の働きかけや、学校のあいさつ指導を認めてくださるお声も、本当にうれしいです。

○お便りやブログについて、記事の内容や写真の使い方に配慮しながら、今後も発信してまいります。ぜひご覧ください。今後も鹿谷小学校、ベストを尽くします！

【コロナ禍に関すること】

- ・黙食、マスクの着用について、改めて子供にとってベターな方法を話し合ってもらいたい。食育の大切さも重視してほしい。
- ・コロナ禍での様々な対応、学校も大変だと思います。今後ともよろしく願います。

○現時点では、県内の全小・中・高校が県から「黙食」を求められています。ただ、感染症法での位置付けが「5類」に引き下げられれば、徐々に状況が変わるのではないかと考えています。

○食育の重要性については私たちも全く同じ考えです。鹿谷小では日々の担任の指導に加え、毎週水曜日の給食時に、栄養管理の専門の先生に教室を巡回してもらい、食育指導を行っています。

○マスク着用については、体育館や外遊び、登下校時など、「屋外や広い所では外していい」と指導しています。ただ、登下校時はなかなか子供たちも外したくないのが現状です。この点も「5類引き下げ」時が子供たちに働きかけるチャンスになると思っています。

○以前は給食といえば、机を合わせて班になって、みんなで和気あいあいと食べる…ものでしたが、コロナ禍で一変しました。今後の状況に対応し、より良い形に近づけるよう私たちも話し合っていきます。

【その他、気がかりなことやご意見等について】

- ・毎日の荷物が、低学年には重そう。
- ・勉強が苦手なようで、家での宿題に非常に時間がかかってしまいます。

○毎日の荷物について。基本は教科書等を学校に置いておき、その日の家庭学習で必要なものを持ち帰るように指導しています。低学年ほど何を持って帰るといいか、担任が指導・助言しています。このあたりのさじ加減は、教職員でもう一度話し合ってみます。

○家庭学習について。「習慣として」の家庭学習はやはり重要です。県の調査から、福井県の小学生は家庭学習時間がこの2年余りで、おおよその平均で1人当たり1日30分以上も短くなっていることが分かりました。コロナ禍による「お家でのゲームや動画視聴時間」の増加が原因のひとつと考えられます。引き続き、必要に応じて宿題の量も調節しながら、家庭学習の「習慣化」に向けた工夫をまいります。

- ・クラスの友達に嫌がらせや暴力を受けるということをよく言います。実際にあざを作ってきたこともありました。
- ・集団登校のことや、学校での交友関係が気になる。

○学校での人間関係について。当然ですが、本当に様々な子がいます。仲良くしたいのに、逆にちょっかいをかけてしまう子もいます。だからといって、嫌がらせや暴力が認められるはずがありません。毅然と、同時に親身に対応してまいります。加えて、特に「受けた側」の皆様からは、私たちの指導や対応が不十分に感じられることもきっとあるだろうと承知しています。そういう時には遠慮なさらず、他の児童のためにも、ぜひ学校に「生の声」をお届けください。よろしく願いいたします。

- ・年齢とともに、会話が少なくなっている気がします。嫌がられない程度に話しかけるようにしています。
- ・家族間ではあいさつをしています。朝の登校時に子供同士であいさつをしません。いつも声をかけますが、全然です。子供同士でもあいさつができるといいです。

○思春期にさしかかる子供たち。自己主張が強くなり、反抗的に思える態度やマイナス的に見える行動を示してしまう場面もあるでしょう。しかしそれも、成長の証！かつては着替えすら一人でできなかった子が、親に反抗できるまでに育ったのです。「成長に必要な過程だ」と受け止めて、いつも通りの指導や家庭教育を重ねていきましょう！私たちも、粘り強くがんばります。(もちろん、あいさつ指導も重視して。)

- ・中学校のみならず、小学校も早く統廃合して多くの仲間と競い合える環境に持って行った方がいいと思います。例えばマラソン大会なども人数が少ないので自分の順位が見えてしまい、「どうせ自分は遅いから…」のようになり、競争して伸びていく意識が低いように思います。

○今、中学校の統合に向けて市が動いています。小学校の統廃合については、「保護者・地域住民の意思を尊重して対応する(市ホームページより抜粋)」とされており、いつか中学校と同様の議論が起きると考えるのが自然かもしれません。なお、令和5年度から、鹿谷小にも複式学級ができます(新2&3年生)。

◆困り事、心配事などもお教えくださり、ありがとうございます。

◆紙面の許す限り、できるだけ多くのご意見を掲載させていただきました。今後とも、良いことも言いにくいことも遠慮なさらず、皆様のお声を学校へお届けください。真摯に受け止めさせていただき、どの子供にとっても、成長できる学校づくりに取り組んでまいります。